

医療機関の長 各位

独立行政法人国立病院機構
米子医療センター院長
(押 印 省 略)

がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会（集合研修）の開催について（ご案内）

当院の運営につきまして、日頃よりご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、厚生労働省の計画に基づき、がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会（集合研修）を下記のとおり開催します。本研修は、新指針「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」に準拠した緩和研修会で、「厚生労働省e-learning」と「集合研修（本研修）」の双方の修了をもって厚労省から修了証が授与されます。

未終了の皆様は奮ってご参加くださいますよう、また職員の参加についてご配慮下さるようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和8年12月5日（土） 午前8時30分から午後4時30分まで
2. 場 所 米子医療センター くずもホール1階会議室
3. 研修内容 講義、ロールプレイ等（国が定めた緩和ケア研修会標準プログラムに準拠）
4. 対 象 がん等の診療に携わる医師、看護師、薬剤師、MSW 等
集合研修受講前に各自でe-learningを受講し修了証書を提出できる方、
かつ、開催日においてe-learning修了後2年以内の方
5. 定 員 15名
※定員数に達し次第締め切りとなりますので、電話での確認をお勧めします。
6. 申込方法 まずは、下記担当までご連絡ください。提出書類は後日で大丈夫です。
(1) 提出書類 ① 別紙「米子医療センター緩和ケア研修会受講申込書」
② 医師免許証の写し（医師のみ）
③ e-learning修了証書の写し

e-learningについて

緩和医療学会ホームページよりe-learning サイト

<https://peace.study.jp/pcontents/top/1/index.html> へ移動できます。

各自受講していただき、e-learning修了証をご提出下さい。

(2) お申込先 米子医療センター 管理課 庶務班長

(3) 申込期限 令和8年9月30日（水）

7. 修 了 証 当該研修の全てのプログラムを終了した方には修了証書を交付します。なお、終了者については厚生労働省健康局長に報告を行いますので予めご了承ください。

8. 担 当 〒683-0006 米子市車尾4丁目17-1

管理課 庶務班長 鶴澤 真之

Tel 0859-33-711 Fax 0859-34-1580

米子医療センター緩和ケア研修会受講申込書

独立行政法人国立病院機構

米子医療センター院長 殿

「米子医療センター緩和ケア研修会募集要領」の受講を申し込みます。

記

1. 受講希望者

(1) 氏 名 :

(2) よ み が な :

(3) 所 属 :

(4) 役 職 :

(5) 診 療 科 :

(6) e-learning 受講時
のメールアドレス :

(7) 住 所 :

(8) 電 話 :

※本紙をもとに修了証等を作成しますので、ご記入の際はお間違いの無いようお願いいたします。また、必ずふりがなをお書き添えください。

2. 添付書類 ・ 医師免許証の写し (医師のみ)

・ e-learning 修了証書の写し

3. 修了者公表の可否

いずれかを「○」で囲んでください。(医師のみ)

(1) 同意する

(2) 同意しない

※この研修を修了したものは厚生労働省に報告され、原則として氏名及び所属が公開されることになっております。これに対する可否をお尋ねするものです。

注意事項

昼食は、各自でご準備ください。

がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会（PEACE）のご案内

米子医療センターでは毎年1回、国が定めた緩和ケア研修会標準プログラムに準拠して、PEACE研修を行っています。

医師だけではなく、看護師や薬剤師、理学療法士など多職種の方が参加しています。

（R7年は医師7名、看護師5名、理学療法士1名、薬剤師1名が参加しました）

e-learningを事前に受けていただき、当日はロールプレイやグループワークなどを行います。

e-learningは「緩和ケア概論」、「全人的苦痛と包括的アセスメント」、「がん疼痛」、「呼吸困難」、「消化器症状」、「気持ちのつらさ」、「せん妄」、「コミュニケーション」、「療養場所の選択と地域連携」、「ACP、看取りのケア、家族・遺族ケア」についてそれぞれe-learningを閲覧します。（量が多いので数日に分けて見ることをお勧めします）。

当日は、コミュニケーションのセッションでは3人1組でロールプレイを行います。患者役、医療従事者役、観察者を交代で務め、がん医療において悪い知らせを伝える際のコミュニケーションについて実際に行いながら学んでいきます。

グループワークでは、5～7人1組になり、提示された症例について、痛みについての評価、マネジメントや、疼痛以外の症状、がん患者の全人的苦痛への配慮などを検討していきます。また、自宅療養にむけての準備や、患者の医療・ケア・生活を支える地域のリソースについて学んでいきます。

ロールプレイやグループワークのセッションでは、研修スタッフ（ファシリテーター）が助言、進行のサポートを行いますので、臨床経験が少ない方や、医師以外の職種の方でも問題なく参加できます。多職種、様々な立場の方から意見が出るほうが活発なディスカッションとなり、お互いに気づくこと、参考になることが多い研修会となるので、色々な職種の方の参加は大歓迎です。（ケアマネージャーやMSWの方などの参加も大歓迎です。）

緩和ケアに興味のある方の参加をお待ちしております。参加は無料です。まずは参加申し込みの連絡を、別紙 米子医療センター管理課までご連絡ください。 e-learningの受講や終了証の提出については後からゆっくりでかまいません。申し込みお待ちしております。

米子医療センター 緩和ケア内科 八杉晶子